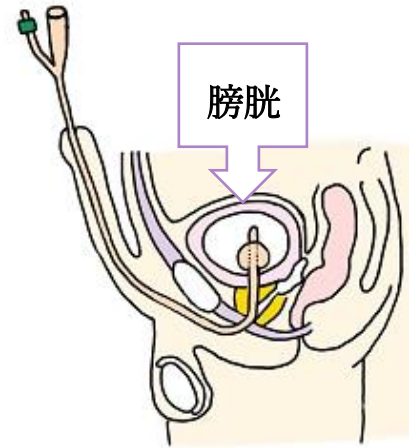


尿道カテーテルを入れた方へ

正しく管理していただくために以下のことに注意をお願いします。

【尿道カテーテルを入れる目的】

- ① 尿が溜まりすぎて、ふくらみすぎた膀胱の安静
- ② 尿を作っている腎臓の働きの低下防止



【尿道カテーテルの構造】

- ① 尿道カテーテルの先端は膀胱の中で固定しています。
- ② カテーテルは簡単には抜けませんが、強く引っ張らないようにしてください。

【尿道カテーテルの管理方法】

- ① 尿道カテーテルを触る前後は手洗いをしましょう。
- ② 毎日シャワー浴か入浴をして、陰部を石鹸できれいに洗いましょう。

ウロバッグをビニール袋に入れ、浴槽の外に出して湯船に入ることもできます。

- ③ 尿道カテーテルのテープ固定は入浴後毎日張り替えましょう。

<テープの固定方法>

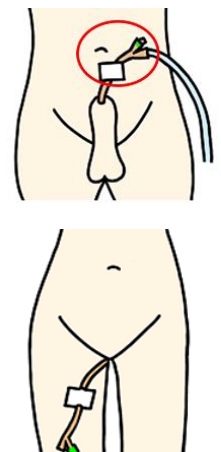
- ・テープかぶれを避けるために、毎日少しずつ貼る場所を変えましょう。

男性：陰茎を真上に向けて固定します。

カテーテルがたるむと尿道口が傷ついて痛みが出ます。

必ず守りましょう。

女性：へその下や太ももに固定します。



- ④ カテーテルから尿が流れているか確認しましょう。
- ⑤ 1週間は尿量を記録しましょう。尿量の変化に気づきやすくなります。
- ⑥ 起床時と就寝時は必ず尿を捨てましょう。袋が重いと引っ張られるため、外出前や入浴前にも尿を捨てましょう。

<尿量の記録方法>

24時間の区切りの時間を決めて尿を捨てましょう。

記録用紙に尿を捨てた時間と量、気づいたことを記載してください。

1日の尿量は1500-2000mlを目安にし、飲水量を調整しましょう。

【ウロバッグの管理】

- ① ウロバッグは腰よりも低い位置に下げましょう。

逆流した菌が原因で尿路感染や腎盂腎炎を引き起こす可能性があります。

- ② ウロバッグは肩掛けバックやビニール袋に入れ腰から下げ、移動します。



- ③ ウロバッグは逆さまにしたり、横倒しにしたりしないでください。

通気フィルターが濡れるとフィルターから尿が漏れてきます。

- ④ ウロバッグは寝るときも自分の体より低い位置に置くようにしてください。

ベッドで寝ている方：ベッド下に置くか、柵にS字フックで引っかけます。

布団で寝ている方：敷布団の下にマットレスや敷布団を重ねましょう。



就寝時もウロバッグを横倒しにしないように、

紙袋などに入れてウロバッグの頭側を少し立てると

よいでしょう。

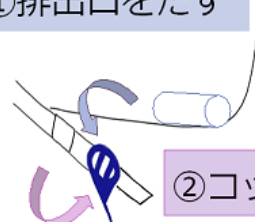
【尿の捨て方】

- ① 排出口をウロバッグからたわませながら引っ張り出します。
- ② 排出口を外したらコックを動かす前に先端を便器に向けます。

先端が便器に向いたらコックを動かします。

①排出口をだす

- ③ ウロバッグが空になったらコックを
もとの位置に戻します。



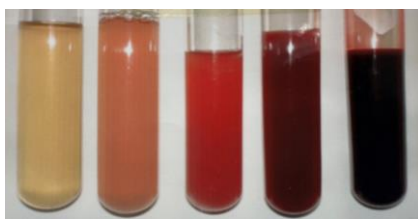
②コックを動かす

排出口についての尿を除菌シートで拭き取り、ウロバッグに戻しましょう。

【問題が起こった時の対処方法】

問題	対処方法
尿が全く出ない 管が抜けた	早めに外来に電話するか夜間、土日祝日は救急外来を受診してください。 <u>抜けた管は病院に持参してください。</u>
カテーテルの脇 から尿が漏れる	くしゃみなどでお腹に力がかかると、カテーテルの脇から尿が漏れることがあります。 <u>ウロバッグに尿が出ていれば問題ありません。</u> 尿取りパットなどで対応しましょう。 ※下腹部が痛い・張るなどの症状がある場合は、早めに外来に電話するか夜間、土日祝日は救急外来受診をしてください。
尿が赤くなった	管が透けて見えるほどの血尿（スケール 1-3）は様子を見てください。 <u>トマトジュース様（スケール 4 以上）の血尿の場合は管が詰まる可能性があります。</u> 外来に電話するか、夜間、土日祝日は救急外来を受診してください。

問題	対処方法
38℃以上の熱	<p>早めに外来へ電話するか、土日、祝日は救急外来を受診してください。</p> <p>※咳や咽頭痛などのかぜ症状がある場合は近医の受診をお願いします。</p>
陰茎が痛い 違和感がある 尿意がある	<p>カテーテル挿入後は刺激や痛みで尿意が生じることがあります。しばらくすると和らぎますが、痛みが続く場合は医師に相談しましょう。</p>



血尿スケール 1 2 3 4 5

【尿道カテーテル説明動画】

こちらのQRコードを読み込むと視聴できます。

ぜひご家族と一緒に視聴ください。



お困りのことがあれば、病院へ連絡をお願いします。

救急外来を受診された方は再来用紙を持参の上、平日に外来受診をしてください。

連絡先 : 0422-32-3111 (代表)

各診療科 : 平日 8時30分から 17時

救急外来 : 夜間 17時から翌 8時30分・土日、祝日